

EV充電器の導入をより手軽に 設置から運用までを一括サポート

「Charge-mo® (チャージモ)」は、極東開発パーキングが提供する電気自動車（EV）用の充電設備および管理サービス。設置から運用、メンテナンス、ユーザー向けアプリの提供までを一括でサポートし、補助金申請の手続きも代行する。集合住宅やコインパーキング、企業事業所など多様な施設への導入実績があり、EVのある暮らしをより便利にするサービスである。

【特長】

①ワンストップサービス

事前調査、設計、導入計画、施工までを自社で完結し、スムーズな導入を実現する。また、遠隔監視システムにより、運用中のメンテナンスやトラブルにも迅速に対応する。

②導入計画の支援

集合住宅や新築物件、コインパーキングへのEV充電機器導入はもちろん、大規模修繕や機器リニューアルの提案も可能。理事会や修繕委員会への提案・調整も対応する。

③メーカーならではの企画開発力

ユーザーの使い勝手を最優先に考えたサービス設計により、製品の安全性やサービスの利便性を常に向上させる。

④万全のアフターサポート

専用コールセンターを開設し、24時間365日のサポート体制を整えている。

⑤補助金活用による導入支援

「クリーンエネルギー自動車・充電インフラ導入補助金」を活用することで、充電設備費の最大50%、設備工事費の最大100%の補助を受けることが可能。申請手続きも代行するため、導入担当者の負担を軽減する。



充電器の種類



アプリで簡単に充電機器を利用することができる

■補助金を活用した場合の設置費用例

コンセントタイプ（4基）

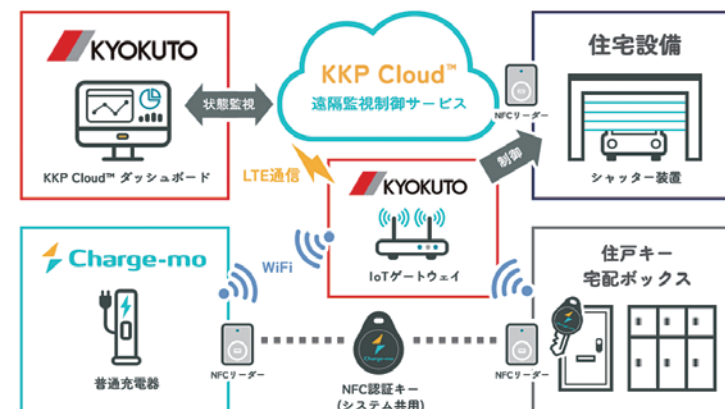
設備工事費 150万円	充電設備 4万円
自己負担分 2万円	

ケーブル付きタイプ（1基）

設備工事費 100万円	充電設備 30万円
自己負担分 15万円	

KKP Cloud™ との連携について

Charge-mo® は、クラウドプラットフォーム「KKP Cloud™」との連携により、EV充電設備の遠隔監視・制御、住宅設備や駐車装置との統合、リアルタイムデータ分析など、多機能なスマートソリューションを提供する。これにより、EV充電ステーションは単なるインフラにとどまらず、快適で効率的なスマートライフを実現する中核的なプラットフォームとなる。



「Charge-mo」と「KKP Cloud™」を連携することで、NFC認証キーを住宅設備に連携させることが可能。この認証キー1つで、①EVの充電、②駐車スペース用シャッター装置の開閉、③住戸キーの役割（ドアの開錠）、④宅配ボックスとの連携が可能となる。

■KKP Cloud™の特長

- ①遠隔地からの監視・制御が可能（充電設備の稼働状況確認、監視、故障時の遠隔操作等）
- ②柔軟なシステム連携と拡張性（充電機器と住宅設備の連携を実現）
- ③リアルタイムデータ収集と分析（駐車場の利用データや使用金額、利用者の傾向分析等）

■KKP Cloud™でできること

- ①スマートフォンとの連携
- ②認証キーや住宅設備との連携
- ③機械式立体駐車装置との連携
- ④ダッシュボードの提供
- ⑤遠隔デマンドコントロール
- ⑥駐車制御装置との連携



Charge-mo® は、従来EV用充電機器の設置が難しかった機械式立体駐車装置にも設置が可能。KKP Cloud™ との連携により、状態監視や遠隔制御ができる。

問い合わせ先

極東開発パーキング株式会社 TEL06-6205-7823 <https://www.charge-mo.com/>